

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2021 年 3 月 23 日
野村不動産株式会社

リリースカテゴリー

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護ニーズ

社会課題

定期報告・レポート

物流施設内の自動化機器を活用して物流課題解決を推進する 企業間共創プログラム「Techrum (テクラム)」を 2021 年 4 月より開始、 導入効果検証拠点として「習志野 PoC Hub」を開設

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：宮嶋 誠一、以下「当社」）は、当社が手掛ける高機能型物流施設「Landport」シリーズについて、自動化機器の効率的な活用により物流オペレーションの最適化を行うための企業間共創プログラム「Techrum (テクラム)」を 2021 年 4 月より開始します。また、同プログラムの効果検証拠点である「習志野 PoC Hub」※を「Landport 習志野」内に開設いたします。

※PoC：導入効果検証

I. 「Techrum」設立の背景について

当社はこれまで、入居企業業種（＝カテゴリー）を物件毎あるいはフロア毎に特定しオペレーション効率を最大化する「カテゴリーマルチ型」物流施設の開発を推進してまいりました。直近では、新型コロナウイルス感染症に伴う在宅勤務・巣ごもり需要の増大、EC 市場拡大などを背景に、2021 年 4 月以降の 2 年間に総投資額約 850 億円、全 9 棟（延床面積：約 118,000 坪）の開発・事業化を決定したところです。

一方、物流施設については、限られた人員で運営を行うための自動化（省人化・機械化）をはじめとして、日々刻々と変化する事業環境に対応できるような可変性を高めるソフトサービスの開発競争が加速しています。今後は施設ハード面に加え、こうしたソフトサービスも含めたより総合的な物流課題解決を行うべく「Techrum」を開始します。

II. 「Techrum」および同プログラム導入効果検証拠点「PoC Hub 習志野」について

「Techrum」は、ロボティクスや ICT、搬送機器などの物流関連技術を有する企業各社を参画企業として、当社が核となって組成する企業間共創プログラムです。様々な荷主・物流企業固有の課題解決を目的としており、各社技術・サービスの個別導入に留まらず、参画企業同士の連携・組み合わせなどを推進し、きめ細やかかつ総合的なソリューション開発を行います。あえて販路や他企業との連携制限等を設けない緩やかな連携の枠組みとすることで、幅広い企業の参画を促し、最終的な荷主・物流企業の課題解決を目指します。

また、「習志野 PoC Hub」は、「Techrum」の効果検証拠点として「Landport 習志野」内に開設する PoC 施設です。より実効性の高いソリューション開発に資するべく、本番環境に近い場所で検証を可能にすることを企図しており、将来的には同種の検証拠点の拡大も含めて検討しています。当社は今後も、入居企業のニーズに応える様々な取組みを継続し、持続可能かつ事業環境の変化に対応できる可変性ある物流の実現に貢献してまいります。

<「Techrum」ロゴ>



あしたを、つなぐ

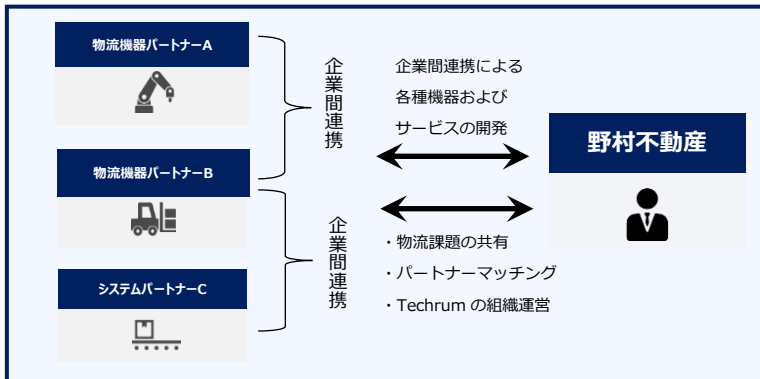
野村不動産グループ

PRESS RELEASE

<「Techrum」イメージ図>

「Techrum」は現在、参画企業を広く募集しています。

問い合わせ先：(<https://www.nomura-landport.com/techrum/>)



- 顧客課題に応じたコーディネート型の自動化検証の機会提供
- 野村不動産によるパートナー企業紹介/スペース提供など各種リソース提供

個別課題に応じた
ソリューション提供

+
PoC 実施支援

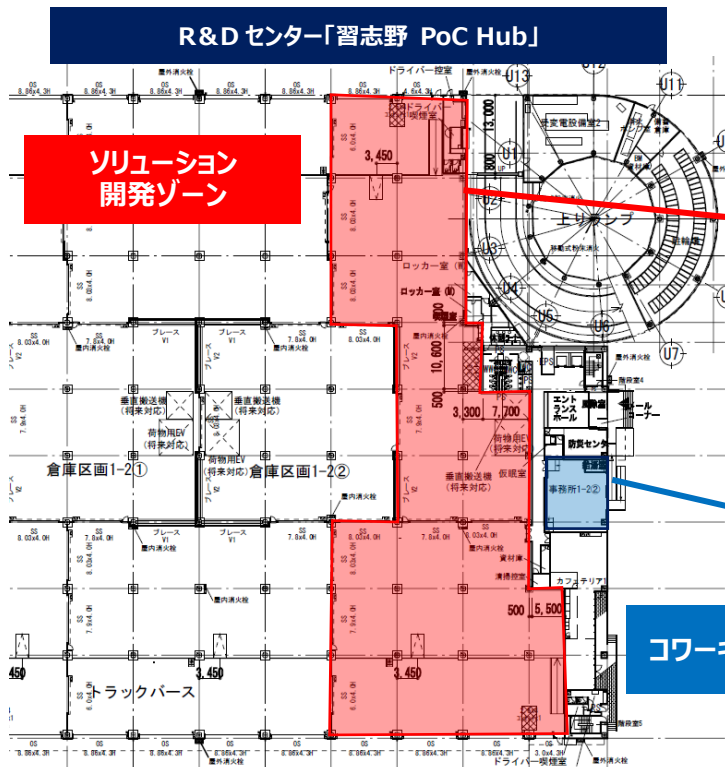
荷主・物流企業

物流課題の持ち込み

<「習志野 PoC Hub」施設概要>

「Landport 習志野」1 階 1 区画に開設。機器の共同研究開発スペースだけでなく、コワーキングスペース等も設置予定です。

- ・ソリューション開発ゾーン：自動化機器のテスト、物流機器パートナーとの共同開発による物流ソリューション開発、開発ソリューションのデモンストレーションや顧客との小規模 PoC 等を実施予定
- ・参画企業のコワーキングスペース：パートナー企業同士の定例会やセミナー開催等を実施予定



あしたを、つなぐ

野村不動産グループ

PRESS RELEASE

<「Landport 習志野」外観>



<「Landport 習志野」物件所在地・概要>



<「Landport 習志野」物件概要>

所在地	千葉県習志野市茜浜 3-7-2
交通	JR 京葉線「新習志野」駅より約 3.0 km 東関東自動車道「谷津船橋」IC 約 4.0 km
敷地面積	61,725.82 m ² (約 18,672.06 坪)
延床面積	142,741.61 m ² (約 43,179.33 坪)
構造・規模	地上 5 階建(1-4 階 CFT 造 5 階 S 造)ダブルランプウェイ
設計・施工	五洋建設株式会社
竣工	2020 年 3 月

あしたを、つなぐ